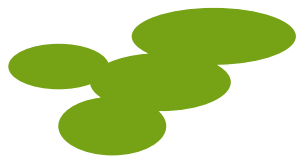


広報

2018
平成30年



奥出雲



No.160



ホタル舞う夏の夜

今月号の主な内容

内閣官房ホストタウンアクション「インドの魅力」	2
きらり☆輝く地域づくり	4
奥出雲町長選挙の執行及び立候補予定者説明会の開催について	6
平成30年度国民健康保険税の年税額が決まりました	8
国民健康保険の届けでは忘れずに	9

わたしたちの町

人口	12,805人
男	6,169人
女	6,636人
世帯数	4,799世帯
7月1日現在	

奥出雲町肉用子牛共進会を開催 和牛改良の成果

平成30年度第1回奥出雲町肉用子牛共進会が、6月7日に仁多中央家畜集会所において開催されました。

この共進会は、肉用牛の改良増殖と畜産経営の発展を目的に開催されており、町内9地区および奥出雲町農業公社から選ばれた38頭の肉用子牛が出品され、審査員によって個体審査、比較審査が行われました。

会場には町内の畜産関係者が訪れ、審査の様子を見守っていました。



▲特選賞首席の「あき」号

<審査結果>

順位	各号	出品者(地区)
特選賞 首席	あき	福田 一三(八川)
特選賞 2席	みつはな4	藤原トミ子(横田)
特選賞 3席	しらゆり	内田 勇(三沢)
特選賞 4席	まりひめ	石原 昭(阿井)
特選賞 5席	もみじ	森桜 俊治(三成)
団体優勝	三沢支部	

奥出雲町消防団夏期総合訓練 並びに第10回奥出雲町消防操法大会が開催



▲表彰の様子

6月24日、横田公園多目的広場で、夏期総合訓練と操法大会が行われ、各地区の消防団員が参加しました。

夏期総合訓練では、各分団が指定された部隊訓練を行いました。指揮者の指示に従って行進しながら部隊の隊形を変更したり、全分団員が指示された隊形に素早く整列したりと、規律ある動作を披露しました。

操法大会では、ポンプ車の部に8チーム、小型ポンプ車の部に15チームが出場し、これまでの訓練の成果を競いました。

第10回消防操法大会成績

小型ポンプの部

優勝	三沢分団第1部	77.0点
準優勝	布勢分団第4部	76.5点
第3位	亀嵩分団第2部	76.5点

ポンプ車の部

優勝	横田分団第2部	154.5点
準優勝	阿井分団第2部	153.5点
第3位	布勢分団第1部	147.5点

総合の部

優勝	横田分団	149.0点
----	------	--------

※小型ポンプの部は100点満点、ポンプ車の部は200点満点、総合の部はポンプ車の部の得点を1/2にして足したものです。

米国ストリームウッド高校生が 奥出雲町でホームステイ



▲茶道体験

本町は、14年前からアメリカ合衆国シカゴのストリームウッド高校で日本語を学ぶ生徒との交流事業を続けてきました。

今年は21人の生徒が訪れ、11組のホストファミリーの協力のもと、6月10日から7泊8日のホームステイが行われました。

滞在期間中は、町内小中学校、高校で児童・生徒との交流や日本の授業に参加したほか、みざわの館で甲冑・着物の試着、櫻井家住宅で茶道体験、妙厳寺での座禅体験などを行いました。

最終日には、ホストファミリーとのお別れ会が開催され、学校や家庭で過ごした時間を振り返り、別れを惜しみつつも絆を深めていました。



スパイスを使ったインド料理について学ぶ参加者

内閣官房ホストタウンアクション

インドの 魅力

～インドの食文化で
心も体も健康に～

インドの食文化などを学ぶイベント「インドの魅力」が、6月23日、旧高田小学校ランチルームで開催されました。

東京五輪ホッケー競技でインドの事前キャンプ誘致を目指す奥出雲町国内キャンプ招致委員会が主催。町内外から40人が参加し、インドの文化やインド料理の調理方法などを学び、異文化理解を深めました。

講師を務めたインド・スリランカスパイス料理研究家の香取薫さんは、インドの住環境の違い、民族の多様性、スパイスの効果などを話されました。インドでは季節、体調、素材の味に合わせスパイスを調整しながら料理を作る文化があると、実際に参加者の前でバスマティライス、カレー、レンズ豆を使ったインドのみそ汁といわれるダールなどの調理を披露されました。

参加者はスパイスの扱い方をメモにとりながら熱心に学びました。



▲ダール(上中)、
ラーエター(上右)などを試食

吾妻山の山開き 登山者の安全を祈願



▲安全祈願の様子

吾妻山の山開きが、6月3日に庄原市の休暇村吾妻ロッジで、6月9日には吾妻山友の会主催で本町の吾妻山第二駐車場を会場に行われ、奥原副町長をはじめ地元関係者、庄原市からの来賓など40人が出席し、登山者の安全を祈願しました。

吾妻山は本町と広島県庄原市の県境に位置し、春から秋にかけて様々な野の花が咲き誇ります。また、山頂からは日本海、大山、三瓶山が眺められ、毎年多くの登山者が訪れる中国地方を代表する山の一つです。

登山道や大膳原キャンプ場周辺の整備は、吾妻山友の会をはじめとする地域のボランティア活動によって支えられ、夏には町内小学校の教育キャンプが行われています。

絲原氏庭園が 国登録記念物へ登録されることが決定



▲絲原氏庭園

6月15日に開かれた国の文化審議会の答申により、大谷の絲原氏庭園が国の登録記念物に登録されることが決まりました。

絲原氏庭園は、たたら製鉄の鉄師頭取も務めた絲原家によって造られ、江戸時代に起源をもち、大正末期に現在の形となったと考えられる庭園です。

二つの短冊石を少しずらして平行に並べ、その近くに飛石として白石を設置する石の配置や、庭木としてキャラボクが多数植栽されるなど、出雲地方独特の意匠を伝えており、このことが造園文化の発展に寄与した意義深い事例として評価されました。

庭園に隣接し国の登録有形文化財に登録されている絲原家住宅とともに、たたら製鉄で栄えた奥出雲の歴史を偲ばせる貴重な文化財です。

ひとり親家庭を支援します 児童扶養手当制度

～ひとり親家庭の生活の安定と児童のすこやかな成長を支援する～

◆手当を受けることができる人（支給要件）

次の要件に該当する児童を養育している母、父または父母に代わって養育している人です。

【年齢】 満18歳に達した年度の3月31日まで

【状況】 児童が次の①～⑨のいずれかに該当していること

- ①父母が離婚している
- ②父または母が死亡している
- ③父または母が重度の障害にある
- ④父または母の生死が不明である
- ⑤父または母が子育てを放棄している
- ⑥父または母が裁判所からDV保護命令を受けている
- ⑦父または母が1年以上拘禁されている
- ⑧婚姻によらないで生まれた
- ⑨棄児などで父母がいるかいないか明らかでない

◆所得制限について

前年の所得が一定額以上あるときは、その年度（8月から翌年の7月まで）に手当の一部または全部が支給停止となります。

◆現況届の提出について

支給認定を受けている方は、毎年8月に「現況届」を提出してください。

◆手当額（月額）について

区分	手 当 月 額		
	児童1人	児童2人	児童3人
全部支給	42,500円	52,540円	58,560円
一部支給	42,490～10,030円	52,520円～15,050円	58,530円～18,060円

※第2子は10,040円～5,020円、第3子以降は6,020円～3,010円の所得に応じた加算となります。

【お問い合わせ先】 奥出雲町福祉事務所 福祉グループ
有線：31-5386, 31-5376 電話：54-2541

障がいのため介護が必要な方等へ手当を支給します

障害児福祉手当

月額 14,650円

20歳未満で重度の障がいがあり、常時介護を必要とする方（施設入所者を除く）

特別障害者手当

月額 26,940円

20歳以上で著しく重度の障がいがあり、常時特別な介護を必要とする方（施設入所者や病院等に継続して3ヵ月を超えて入院している方を除く）

特別児童扶養手当

月額 1級 51,700円
2級 34,430円

20歳未満の障がい児の父母等が、当該児童を監護・養育する場合（施設入所者を除く）

■所得制限について

本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が制限額以上あるときは、その年の8月分から翌年7月分までの手当が支給停止となります。

■所得状況届の提出について

手当を受給中の方は、毎年8月に「所得状況届」を提出してください。（用紙は8月上旬にお届けします。）

【お問い合わせ先】
奥出雲町福祉事務所 福祉グループ
有線：31-5376
電話：54-2541

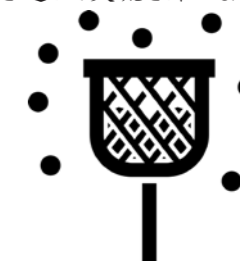
半夏の運動会を開催



▲応援が響きわたる綱引き

7月1日、「半夏の運動会」として地域に親しまれている八川地区民体育大会が開催されました。

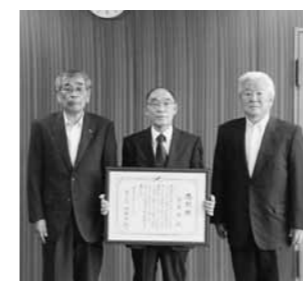
前日の天候不良の影響により八川小学校体育館で行われましたが、会場を埋め尽くす人が参加し、玉入れや大縄跳びなどの競技を通して交流を深めました。



特旨叙位を受章 故佐藤 恒由さん（八川）

佐藤さんは、昭和30年8月から昭和32年9月まで八川村議会議員として、昭和40年10月から平成元年10月までは横田町議会議員として通算7期26年有余の永きにわたり務められ、その間、横田町議会副議長、教育民生常任委員会委員長、産業経済常任委員会委員長、建設常任委員会副委員長などを歴任され、地方自治の振興と住民福祉の向上に貢献されました。また、横田町農業委員会会長や横田町都市計画審議会委員等の審議会委員、さらに八川農業協同組合理事及び監事など、多くの要職を歴任されました。

長年にわたり施設修繕等に尽力 賀友会に感謝状贈呈



町内外の電器店や塗装、木材業者など17社で結成された賀友会（鳥谷幹雄会長）の長年にわたるボランティア活動の功績を称え、6月29日に町から感謝状を贈呈しました。賀友会は今まで、町内の学校や福祉施設を中心に修繕や清掃作業などのボランティア活動を続けられ、特に平成11年度からは20年連続で活動に取り組まれています。ありがとうございました。

一きらり★輝く地域づくり



平成30年度奥出雲町住民提案型きらり輝く地域づくり事業で採択された団体の活動等をお知らせするコーナーです。今月号は、6月6日に今年度採択された18団体を紹介します。

住民提案型きらり輝く地域づくり事業とは

住民組織が町と連携・協働により、特色ある地域づくりの推進を図ることを目的として、住民自ら主体的に企画・実施する公益性のあるまちづくり事業に対し、予算の範囲内において交付金を交付するものです。

お問い合わせ先
地域づくり推進課
有線：31-5262
電話：54-2524

助成事業	採択団体
追分集落のファンづくりのための交流事業「たたら灯」の開催	(一社)奥出雲地域活性化プロジェクト
郡を元気にするプロジェクト	郡もりあげ隊
奥出雲ブックフェスタ2018	奥出雲町読み語りボランティアネットワーク
苜蓿植栽による農地景観保全事業	農事組合法人 石原里田
たたら炭伝承プロジェクト	きのこ会
国蝶オオムラサキと藤ヶ瀬城跡を保存する会	六日会
蔵王権現の史跡伝承と登山道保全活動	蔵王権現を守る会
櫻井家ゆかりの不昧公没後200年記念事業～散るは浮き～	阿井地区ふるさと協議会
馬木地区小森神楽を保存する会	馬木地区神楽保存会
「奥出雲やまなみファーム」乗馬体験事業	奥出雲やまなみファーム
横田の杜プラスアンサンブル結成30周年記念コンサート	横田の杜プラスアンサンブル
稲田発 神話の里交流事業	稲田自治会「稲田発神話の里交流事業専門委員会」
三成本町通り 新鮮あご市(軽トラ市)	三成本町通り商店街
戦国武将馬來氏と馬木の歴史を語る会	戦国武将馬來氏と馬木の歴史を語る会
奥出雲の教育を考える自主研究会	奥出雲教育ネットワーク
シビ工(狩猟された野生鳥獣の肉)のレシピ開発普及事業	奥出雲シビ工研究所
地域住民と帰省者の交流事業	八川盆ボンフェスティバル実行委員会
ミサワソニック2018	ミサワソニック実行委員会

認知症の方への接し方・認知症サポーター養成講座

認知症は誰にでも起こりうる病気です。しかし、認知症について誤解や知識不足から本人や周囲が辛い思いをしていることも少なくありません。認知症を正しく理解し、認知症の人と上手に関わりながらお互いが安心して暮らせるまちを目指しています。

認知症の人の思い

認知症になったら本人は何もわからないと考えるのは誤りです。認知症の症状に一番早く気が付くのは本人だと言われています。物忘れが増えてきたり、今まで出来ていた事が出来なくなることによって自分が一番驚き、混乱しています。

「どうせ本人にはわからないから」と言ったものの言い方や態度、接し方は認知症の人の自尊心を傷つけ感情が不安定になったり攻撃的な言葉行為のきっかけとなる事があります。

認知症の方への接し方

- ①まずは見守る(間違ったことをされていたとしてもすぐには否定せず、まずは見守ってあげてください。)
- ②相手に視線を合わせて優しい口調で話かける
- ③余裕を持って対応する
- ④穏やかに、はっきりと話す
- ⑤後ろから声をかけない
- ⑥相手の言葉に耳を傾けてゆっくりと対応する

認知症サポーター養成講座

【サポーター養成講座とは】認知症について正しく理解して頂くために1時間～1時間半の講座を受けて頂き、認知症の方とその家族の応援者となって頂く方を養成する制度です。

【サポーター養成講座の概要】

- ・人数…10名～
- ・場所…奥出雲町内であればどこでも
- ・講師…奥出雲町キャラバン・メイト
- ・費用…無料

※認知症サポーター養成講座を受講された方は認知症サポーターの証としてオレンジリングをお渡しします。

※詳しくは奥出雲町地域包括支援センターまでお問い合わせ下さい。

奥出雲町地域包括支援センター
奥出雲町役場 仁多庁舎 1階
有線:31-5134
電話:0854-54-2512
FAX:0854-54-2030



木次線クイズ

蒸気(SL)機関車の汽笛は、発車の合図ですが、その他に大きな役割を果たしていました。その役割とは？

今年度、JR西日本や沿線関係組織、行政等で構成する「木次線利活用推進協議会」が設立されました。



もっとつながる木次線

今年もやります。JR木次線遠足助成事業

夏休みも目前！みんなで木次線に乗ってお出掛けしませんか？

協議会では、幼稚園や小中学校の他に、公民館や自治会等が主催する遠足などで木次線に乗車された子ども運賃片道1人200円の助成を行っています。

夏休みの自由研究や遠足にぜひご活用ください！



木次線に乗ろう！
Take train

詳しくは、木次線利活用推進協議会（奥出雲町役場地域づくり推進課）
電話：54-2524までお問い合わせ下さい。

【答え】木次線の汽笛の役割は？・・・・・・・・・・時計と天気予報

昭和40年代半ばJR木次線を走っていたSL機関車C56108号。その発車時刻は正確無比であり、時刻表が頭の中にある住民は汽笛の音で時間が分かりました。そして、もう一つの天気予報。旧温泉村では、山を越えて聞こえる汽笛は普通だと僅かな音色でしたが、雨が近づくと不思議と鮮明に聞こえたようです。ちなみに、当時のSL(C56108号)は今でも木次町町民体育館前広場で見る事ができます。(引用)木次線利活用推進協議会HP(kisuki-line.jp)

歯と口の健康相談室はじまりました

歯周病や入れ歯、口腔機能に関する疑問や不安など相談できます。気軽にお越しください。



＜歯科口腔外科相談医＞

JCHO 玉造病院 前歯科口腔外科部長
元島根医科大学 歯科口腔外科臨床教授

原田 利夫 先生

＜相談日時＞ 原則第4木曜日

10:00～12:00(要予約)
※当日の受付も可能です

＜相談場所＞

偶数月:役場仁多庁舎、
奇数月:役場横田庁舎

＜相談料＞ 無料



＜お問い合わせ・ご予約先＞

健康福祉課
健康づくり推進グループ
有線:31-5143
電話:54-2781

歯科用器材を寄贈
していただきました

2019 ふるさとカレンダー 掲載写真募集について

数々の神話に彩られた神話の郷。古の昔より、人々の生活と共にある祭り。移ろいで変わる風景。そんな奥出雲の瞬間を切り取った、あなたのとおきのおき一枚をお待ちしています。

【募集〆切】

平成30年8月17日(金)

【応募方法】

- プリントした写真で応募
 - ・2Lサイズ以上にプリントしてご応募ください。
 - ・応募票に必要事項を記入し作品の裏側にゼロハンテープでとめてご応募ください。(ご応募いただいた写真は返却しません)

○メールで応募

- ・メール本文に必要事項(住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影時期、写真についてのコメント)を記入の上、写真データを添付してご応募ください。

【応募先】

奥出雲町役場 地域づくり推進課宛て
(〒699-1592 仁多郡奥出雲町三成358番地1)
メールアドレス chikidukuri@town.okuizumo.shimane.jp

【お問い合わせ先】 地域づくり推進課

有線:31-5262 電話:0854-54-2524

奥出雲町長選挙の執行 及び立候補予定者説明会 の開催について

任期満了に伴う奥出雲町長選挙についてお知らせします。

【選挙期日】(投開票日) 9月9日(日)

【告示日】(立候補届出日) 9月4日(火)

【期日前投票】

＜期間＞9月5日(水)から8日(土)まで
午前8時30分から午後8時まで

＜場所＞役場仁多庁舎又は役場横田庁舎

【立候補予定者説明会】

＜日時＞8月2日(木)午後1時30分から

＜場所＞役場仁多庁舎4階会議室

※立候補予定者1名につき、説明会への参加は2人までとします。

【お問い合わせ先】

奥出雲町選挙管理委員会
有線:31-5225 電話:54-2505

緑の募金へのご協力 ありがとうございました

4月から5月にかけて実施しました緑の募金について、町内で691,800円の募金をいただきました。(6月末時点)

この募金は町内をはじめ県内の各小中学校緑の少年団の活動や、各種団体が行う緑化推進事業に活用されます。

【お問い合わせ先】

＜農林土木課＞
有線:20-4223 電話:52-2673
＜島根県緑化推進委員会ホームページ＞
<http://www.shimane-green.or.jp/>

奥出雲町の情報公開等の 運用状況について

平成29年度中に実施した情報公開等を公表します。

＜公文書公開＞

公開請求は0件でした。

＜個人情報の開示等＞

開示請求は0件でした。

【お問い合わせ先】

総務課総務グループ
有線 31-5224 電話 54-2505

国保の届け出は忘れずに (※14日以内に届け出が必要です)

☆国保に加入するとき

届け出に必要なもの

転入してきたとき	転入前の市区町村の転出証明書、印かん
職場の健康保険をやめたとき	職場の健康保険をやめた証明書、印かん
職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき	被扶養者でない理由の証明書、印かん
子どもが生まれたとき	母子健康手帳、保険証、印かん
生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書、印かん
外国籍の人が加入するとき	在留カード

☆国保をやめるとき

届け出に必要なもの

転出するとき	保険証、印かん
職場の健康保険に加入したとき	職場の健康保険の保険証(未交付の場合は加入したことを証明するもの)、保険証、印かん
職場の健康保険の被扶養者になったとき	死亡を証明するもの、保険証、印かん
国保被保険者が亡くなったとき	保護開始決定通知書、保険証、印かん
生活保護を受け始めたとき	在留カード、保険証
外国籍の人がやめるとき	

☆その他

届け出に必要なもの

住所が変わったとき	
世帯主や氏名が変わったとき	保険証、印かん
世帯が分かれたり、一緒になったりしたとき	
修学のため、別に住所を定めるとき	在学証明書、保険証、印かん
保険証をなくしたとき	印かん

届け出にはマイナンバー(個人番号)の記入が必要です。マイナンバーカード、通知カード等マイナンバーのわかるものと本人確認書類もお持ちください。

【お問い合わせ先】

健康福祉課 医療介護保険グループ
有線：31-5124 電話：54-2511

介護保険サービスの利用者負担額が軽減される制度があります

社会福祉法人(仁多福祉会、よこた福祉会等)が提供する介護保険サービスをご利用の方のうち、次の要件を満たす方は、利用者負担額の25%(高齢福祉年金受給者は50%)が軽減されますので、適用を受けたい方は必ず申請してください。

◆軽減の対象となるサービスの種類と費用

介護保険サービスの種類	軽減される費用
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	介護サービス費、食費、居住費
短期入所生活介護(ショートステイ)	介護サービス費、食費、滞在費
通所介護(デイ・サービス)	介護サービス費、食費
訪問介護(ホームヘルプ)	介護サービス費

◆軽減を受けるための要件 市町村民税非課税世帯のうち、次の要件を全て満たす方

- ① 年間収入が150万円以下であること(世帯員が1人増えるごとに50万円加算)
- ② 預貯金等の額が350万円以下であること(世帯員が1人増えるごとに100万円加算)
- ③ 日常生活に供する資産(居住家屋等)以外に保有資産がないこと
- ④ 負担能力のある親族等に扶養されていないこと
- ⑤ 介護保険料を滞納していないこと

◆申請場所 健康福祉課(役場仁多庁舎)、税務課(役場横田庁舎)

◆申請期間 随時受付(ただし、申請した月の初日から適用となります)

◆申請に必要なもの ①介護保険被保険者証 ②貯金通帳・有価証券(世帯員名義のもの全て) ③年金額(年額)のわかるもの ④印鑑 ⑤加入医療保険の被保険者証

【お問い合わせ先】 健康福祉課 医療介護保険グループ
有線：31-5122 電話：54-2511

国保コーナー 平成30年度国民健康保険税の年税額が決まりました

本年度の国民健康保険の税率・額が次のとおり決定しましたので、お知らせします。

○一部の税率・額を引下げ

本年度の保険税は医療給付費分(所得割・均等割・平等割)と後期高齢者支援金分(所得割)について引き下げました。これは、①保有目安を超える基金額を計画的に取り崩し保険税を抑制すること、②参考とする県から示された市町村標準保険料率と比較し、上回っている税率・額を改定したこと、③下回っている税率・額は改定せず据え置いたことによるものです。

		※1 所得割	※2 均等割	※3 平等割
医療給付費分	税率・額	7.83%	28,300円	21,000円
	前年度比較	(△1.39%)	(△900円)	(△3,200円)
後期高齢者支援金分	税率・額	2.65%	9,000円	7,200円
	前年度比較	(△0.15%)	(同額)	(同額)
介護納付金分	税率・額	1.95%	8,500円	4,600円
	前年度比較	(同率)	(同額)	(同額)

※1【所得割】世帯のうち国保の被保険者に係る前年所得に応じた計算
※2【均等割】世帯のうち国保の被保険者数に応じた計算
※3【平等割】全世帯に平等に課税

○保険税の本算定について

今年の4月から6月までの間は前年度の賦課状況を基に仮に賦課額を算出した「仮算定期間」でした。今回、本年度の税率・額が決まり、また申告により確定した所得情報を基に、改めて各世帯の年税額の算定を行います。これを「本算定」といいます。7月以降はその確定額から仮算定期間分の税額を差し引き、残りの月数(9ヵ月)で割った額を月々納付して頂くことになります。

なお、最高限度額は「医療分」が58万円になりました。

○税額の軽減制度等

①低所得者に対する軽減

世帯のうち国保の被保険者に係る前年総所得額(擬制世帯主の所得を含む)が下表に該当する場合、均等割と平等割をそれぞれの軽減割合に応じて減額します。

今年度も2割軽減と5割軽減の判定所得が見直されました。

軽減割合	世帯のうち国保の被保険者に係る前年総所得額〔擬制世帯主の所得を含む〕
7割軽減	33万円以下
5割軽減	33万円+27万5千円×〔被保険者数〕以下
2割軽減	33万円+50万円×〔被保険者数〕以下

②非自発的失業者に対する軽減

解雇や雇い止めなど、自己都合でない理由で退職した場合には、2年度に限り前年の給与所得を100分の30に軽減して税額を算出する制度があります。(申告が必要です)

③一部負担金の減免制度について

災害や火災等特別の事由により生活が著しく困難となった方に対し、病院で診察を受ける際に支払う一部負担金を減免する制度があります。(※ただし、国保税の未納がない方に限ります。)

○早期発見早期治療で、医療費の抑制に努めましょう

国民健康保険の医療費は、国保税と公費(県支出金)等で賄われますが、この医療費の額が上昇していくと、国保の財政が圧迫されるため、税率・額の見直しが必要になります。

ジェネリック医薬品の利用や定期的に健診を受けるなど、被保険者一人ひとりが病気の早期発見早期治療に心掛け、医療費の抑制に努めましょう。

■お問い合わせ先 / 資格関係…健康福祉課 有線31-5121 電話54-2511
税額関係…税務課 有線20-4102 電話52-2674



みんなの掲示板

平成30年度採用 雲南広域連合 消防職員募集

雲南消防本部では平成31年4月1日採用予定の消防職員を募集します。

◆対象

- ・平成5年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人
- ・採用後、雲南市、奥出雲町または飯南町に居住できる人

◆受付期間

7月17日(火)～8月17日(金)

◆持参の場合

平日8時30分～17時15分
郵送の場合

◆試験日

- 1次試験 9月16日(日)
 - 2次試験 10月21日(日)
- ※受験手続きなどの詳細は、直接お問い合わせください。

◆お問い合わせ先

雲南消防本部消防総務課
☎0854400129

介護の入門的研修 参加者募集

日常に役立つ知識から介護の現場で最低限必要な基本的な知識や技術が学べま

す。全過程を修了された方には県知事から修了証が発行されます。

◆日程

9月1日(土)～3日(月)

◆会場

三刀屋健康福祉センター

◆対象者

- ・介護の関心がある方で現在介護職として就業していない方
- ・これから介護の職場に就業を希望される方

◆主な内容

- ・日常に役立つ介護の知識
- ・介護職に必要な知識・技術

◆定員

20人

◆申込締切

8月17日(金)

◆お問い合わせ先

社会福祉法人島根県社会福祉協議会
☎08523215957

平成30年度島根県・松江 市屋外広告物講習会開催 のお知らせ

屋外広告物の表示及び屋外広告物を掲出する物件の設置に関する必要な知識を修得するための講習会です。なお、屋外広告物を営む方は、営業所ごとに屋外

広告物講習会の修了者等一定の知識・資格のある者を配置することが必要とされています。

◆開催日時

8月28日(火)
9時30分～17時

◆開催場所

松江市民活動センター
2階201・202研修室
(松江白濁本町43番地
STICビル)

◆内容

屋外広告物の法令、表示の方法及び施工に関する事項

◆受講料

3,970円(テキスト代は別途)

◆受付期間
7月2日(月)～8月10日(金)(当日消印有効)

◆ホームページ

<http://www.pref.shimane.jp/infra/nature/keikan/okugai/kousyukai.html>

◆お問い合わせ先

島根県土木部都市計画課
☎08522216143
FAX08522276004

◆今月の表紙

玉峰山の麓を飛び交うホタルをおさめた1枚です。儂げな光が辺りを幻想的に照らします。
(家本啓佑さん提供)

有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、年間を通じて有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいております。平成30年5月の捕獲・駆除頭数実績をお知らせします。

捕獲班名	ニホンジカ	イノシシ	カラス
布勢	-	5	-
三成	-	2	7
亀高	-	1	1
阿井	-	8	-
三沢	-	5	-
鳥上	-	2	-
横田	-	1	17
八川	-	2	-
馬木	-	2	1
合計	-	28	26

有害鳥獣による農作物被害がございましたら、下記までご連絡下さい。

【お問い合わせ先】
農業振興課農業生産グループ
有線:31-5281 電話:54-2513

奥出雲病院からの お知らせ

常勤医師として7月1日から外科医の内田有紀医師が着任しました。
よろしくお願ひします。

く口座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の7月分の口座振替は7月31日(火)です。

今回の振替は次の14項目です。

- 固定資産税(第2期)
- 国民健康保険税(第4期)
- 後期高齢者医療保険料
- 情報通信使用料
- 上水道使用料
- 下水道使用料
- 保育料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 訪問看護利用料
- 介護サービス利用料
- 介護老人保健施設利用料

*納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただけますようお願いいたします。

下水道使用料金(公共・農集・合併)について

◎使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出を提出して下さい。使用人数によって使用料金が変わります。

奥出雲町 図書館 新着図書案内

- 今月のピックアップ -

『鏡じかけの夢』
ヴェネツィアから流れ着いた一枚の鏡。その鏡は磨いた者の願いを叶えると噂されていた。脳病院に身を置く「奥様」と看護婦、昔気質な鏡研ぎ職人と美青年、人気舞台女優と財界の黒幕(フィクサー)。鏡に魅入られた人々に訪れる、愛憎に塗れた運命の行く末とは――。戦前から終戦直後を舞台に、著者史上、最も残酷で甘美なる連作短編集。(出版社紹介より記載)

カルプラ仁多図書室 ☎542083
横田コミセン図書室 ☎522022

カルチャープラザ仁多図書室

- 『カットバック』 今野敏著
- 『パルス』 榎周平著
- 『どんな家庭でも生命保険料は月5000円だけ』 藤井泰輔著
- 『親族を代表して、成年後見のしくみについて』 小林禎周著
- 『ねずみのペレスと歯のおはなし』 アナ クリスティーナ エレロス著
- 『こねてのばして』 ヨシタケシンスケ著
- 『走れ!みかんのかわ』 吉田 戦車著

横田コミュニティセンター図書室

- 『砂の家』 堂場瞬著
- 『あの夏、二人のルカ』 菅田哲也著
- 『大人の日帰り旅』 JTBパブリッシング編
- 『もつと使えるージップロックで暮らし上手』 ジップロック暮らし上手編集部著
- 『奮闘するたくすく』 まはら三桃著
- 『わかつたさんのふんわりケーキ』 寺村輝夫原文
- 『おしりたんてい あやうしたんていじむしょ』 トロル さくえ

8月の休室日 月曜日、祝日
8月31日【月末休室】

8月の休室日 日曜日、月曜日、祝日

8月の行事予定

1	水	結核・肺がん検査(鳥上、横田)	20	月	健康・栄養相談日(役場仁多庁舎)9:00～17:00 結核・肺がん検査(馬木、高尾) 子宮頸がん検診(奥出雲病院)
2	木		21	火	物忘れ相談会(役場仁多庁舎)8:30～16:30 結核・肺がん検査(布勢) 結婚相談所 (社会福祉協議会仁多事務所)13:30～15:30
3	金	出張年金相談(役場仁多庁舎)10:00～14:45 乳がん検診(奥出雲病院)	22	水	
4	土	古紙回収(八川、馬木)	23	木	7,8ヶ月児健診(H29年12月・H30年1月生) 10,11ヶ月児健診(H29年9月・10月生)
5	日		24	金	胃がん検診・腹部エコー検査 (横田コミュニティセンター) 乳がん検診(奥出雲病院) オレンジカフェ(永生クリニック)10:00～
6	月	こころの健康相談日(役場仁多庁舎)9:00～17:00 子宮頸がん検診(奥出雲病院)	25	土	古紙回収(横田、鳥上)
7	火	大腸がん検診(布勢コミュニティセンター、上三所、馬馳) 子宮頸がん検診 (午前:亀嵩公民館、布勢コミュニティセンター 午後:三沢公民館、あいコミュニティセンター、役場仁多庁舎)	26	日	
8	水	素読論語「仁多志学塾」(多根自然博物館)	27	月	胃がん検診・腹部エコー検査 (馬木コミュニティセンター)
9	木	1歳6ヶ月児健診(H28年12月・H29年1月生)	28	火	結婚・子育てコンシェルジュ相談所 (横田コミュニティセンター)10:00～15:00 胸部CT検査(奥出雲病院)
10	金		29	水	胃がん検診・腹部エコー検査 (鳥上コミュニティセンター)
11	土	山の日	30	木	歯と口の健康相談室(役場仁多庁舎)10:00～12:00
12	日		31	金	胃がん検診・腹部エコー検査(阿井公民館) 乳がん検診(奥出雲病院)
13	月				
14	火				
15	水	奥出雲町成人式(カルチャープラザ仁多)			
16	木				
17	金	第48回全日本中学生ホッケー選手権大会 (三成公園ホッケー場)～20日まで 出張年金相談(役場横田庁舎)10:00～14:45			
18	土	古紙回収(布勢、阿井、三沢)			
19	日	結婚・子育てコンシェルジュ相談所 (カルチャープラザ仁多)10:00～15:00 結婚相談所 (社会福祉協議会仁多事務所)10:00～15:00			

環境にもお財布にもやさしい生活にチャレンジ!!

「ライトダウンで未来に想いを馳せてみませんか」

暑くなるこれからの夜、電気を消して家族みんなで夕涼みを楽しんでみませんか。

ホテルや夜空に浮かぶ星の光がきれいですよ。流れ星もみえるかも・・・。

身近な明かりをちょっとだけ消して、未来の地球と自分たちの暮らしに想いを馳せてみませんか。みんなの想いが夜空で一緒につながりますよ。

地球温暖化防止対策地域協議会・エコナイト
(奥出雲町在住しなエコライフサポーターの会)



未来のために、いま選ぼう。

